別紙２

**令和６年度　農村振興リーダー研修のご案内**

**（北海道ブロック）**

**主催：全国農村振興技術連盟**

全国農村振興技術連盟では、平成１９年度に「農地・水・環境保全向上対策」が制度化されたことを受け、地域協議会のリーダーや活動組織のまとめ役等の皆様を対象に、毎年本研修を開催してまいりました。受講者の皆様に話し合いや計画づくりを実践いただくワークショップ形式を主体とする研修により、リーダーとしてコミュニティの合意形成について学んでいただくとともに、農林水産省のご担当者を講師としてお招きし、平成２６年度に創設された「多面的機能支払交付金制度」の制度等についての知見を高めていただける内容となっております。

記

1. 日　　程　　　令和６年12月12日（木）～13日（金）
2. 会　　場　　　道民活動振興センター（かでる２・７、５２０研修室）

　　札幌市中央区北2条西7丁目（JR札幌駅 徒歩9分）

**受講者用の駐車場は用意してございません。**

**公共交通機関をご利用ください。**

1. 募集人数　　　80名（参加申込者数が定員を超える場合は調整をさせていただきます。）
2. 研修対象者　　①多面的機能支払交付金における活動組織のリーダーや活動に参加し

ている構成員、推進組織等のまとめ役の方など

**（女性の積極的な参加をお待ちしています）**

　　②都道府県、市町村、土地連等の農村振興施策に携わっている方

５．研修内容　　　研修プログラムをご覧ください。

６．参加費　　　　15,000円（お一人当たりの参加費です。昼食代は含みません。）

参加費は研修初日に会場で申し受けます。後払いをご希望される方は、参加希望調書の摘要欄に「後払い希望」とご記入ください。

**（参加費用は、多面的機能支払交付金の対象となります。）**

7．参加申込み　　参加希望者は、添付の参加希望調書にご記入の上、締め切りまでにお申し込みください。

***※締切り、申込先をこちらに記入して、活動団体へご案内ください。***

8．懇親会　　　　 開催日１日目の夜、懇親会を開催する予定です。参加をご希望される方は、参加希望調書に所定欄にご記入ください。懇親会費は４～５千円を予定しております。

9．事前質問　　　 「交付金制度について」の講義では事前に質問を受け付けています。日頃の疑問点など事前にご記入いただきご提出いただきますようお願いいたします。添付の質問事項の様式にご記入の上、申込書を一緒にご提出ください。

10．案内文書　　　 申込をされた方には全国農村振興技術連盟より参加案内状をお送りいたします。

11．その他 　　　 　本研修で農業農村工学会技術者継続教育のCPD単位を取得できます。継続教育会員の方は申込時にCPD会員番号をご記入ください。

　　　　　　　 （会員以外の方はご放念ください）

＜お問い合わせ先＞

ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

全国農村振興技術連盟　担当　渡邉　木村

TEL 03-3434-5407　FAX 03-3578-7176　E−mail kensyu@n-renmei.jp

■令和６年度　農村振興リーダー研修・プログラム

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開始　時間 | 終了　時間 | 所用時間 | 分野 | 内　　　容 | |
| １日目 | |  |  |  |  |
| 13:00 | 13:15 | 15 |  | 開始挨拶  オリエンテーション | 資料チェック／注意事項 |
| 13:15 | 14:45 | 90 | **座学(1)** | **交付金制度について** | 農政局の多面的機能支払交付金の担当者による制度の説明・質疑 |
| 14:45 | 14:55 | 10 | 休　憩 | トイレ・休憩 |  |
| 14:55 | 15:45 | 50 | **座学(2)** | **広域活動組織の設立に向けて** | 広域化の進め方について、広域化を行った経験者等からの説明 |
| 15:45 | 16:00 | 15 | 休　憩 |  |  |
| 16:00 | 16:50 | 50 | **演習(Ⅰ)** | **ワークショップⅠ：情報交換** | 参加者を班分けし、その中でそれぞれの活動団体の情報交換 |
| 16:50 | 17:00 | 10 |  | 翌日の作業説明 |  |
| ２日目 | |  |  |  |  |
| 09:00 | 10:25 | 85 | **演習(Ⅱ)** | **「世代間交流」を検討する**   1. **高齢者は何歳から**   **(2)「世代間交流」を検討する** | テーマに沿って活動組織BS法、SK法といった意見の取りまとめや意思決定を行う手法にいて演習 |
| 10:25 | 10:35 | 10 | 休　憩 | トイレ・休憩 |  |
| 10:35 | 12:10 | 95 | **演習(Ⅱ)** | **(3)こんな活動をしてみたい**  **(4)活動できる仕掛けを**  **考える** | 同上 |
| 12:10 | 13:10 | 60 | 休　憩 | ＊昼食 |  |
| 13:10 | 13:55 | 45 | **事例(1)** | **地区事例報告（１）** | 活動組織の方から活動についての報告 |
| 13:55 | 14:40 | 45 | **事例(２)** | **地区事例報告（２）** | 同上 |
| 14:40 | 15:00 | 20 | 休　憩 | 休憩（発表打合せ） |  |
| 15:00 | 16:15 | 75 | **発　表** | **プレゼンテーション** | 全員でワークショップ成果発表し、プレゼンの仕方を演習 |
| 16:15 | 16:30 | 15 |  | 講評・閉講式 |  |

※プログラムの内容は変更されることがあります

**Q＆A　よくある質問にお答えします**

**１．活動団体の者ですが研修費用は交付金から支出できるのですか。**

（答）農村振興リーダー研修は、国が定める多面的機能支払交付金の活動指針及び活動要件の中にある農地維持活動の一つに位置付けられた研修に該当することを農林水産省の交付金担当者に確認していただいています。したがって、研修に掛かる費用（参加費、旅費等すべての費用）は交付金から支出することができます。ただし、都道府県や市町村の事情により支出できる費用に制限がある場合もありますので、ご不明な際は、市町村の担当にお尋ねください。

**２．領収書を受講料とテキスト代に分けてもらえますか。**

（答）費用の内訳はテキスト代３，０００円、受講料１２，０００円です。テキスト代、受講料に分けて領収書が必要な方は、会場受付時参加費をお支払い頂く際に、その旨申し入れて頂ければ、テキスト代３，０００円、受講料１２，０００円に分けて領収書を発行致しますので、受付までお申し付け下さい。

**３．参加費の後払いは可能ですか。**

（答）参加費用の後払いを希望される方は、参加申し込み時に申込書の摘要欄に予めその旨ご記入下さい。後日請求書をお送りします。

**４．都合で参加できなくなった場合、キャンセル料は発生しますか。**

（答）参加費のキャンセル料はございません。ただし、ご自身で手配された移動、宿泊に関するキャンセル料は発生することがあります。準備の都合がありますので、欠席する場合は事前に全国農村振興技術連盟までご連絡願います。

**５．参加できる会場は、決まっているのですか。**

（答）開催会場は全国８か所ございます。原則として、お住いの地方のブロックで開催される研修にお申し込みください。ただし、日程が合わない、会場までの異動が不便などの理由があれば、他のブロックへお申込みいただいても構いません。その場合の締切は参加を希望するブロックの期限となりますので、全国農村振興技術連盟まで直接お問い合わせください。ただし、定員を超えるお申込みがあった場合は、ブロック内の参加者を優先させていただきます。

＜他のブロックへ参加希望の場合の問い合わせ先＞

全国農村振興技術連盟　担当　渡邉　木村

TEL 03-3434-5407　FAX 03-3578-7176　E−mail kensyu@n-renmei.jp